

福祉住環境コーディネーター2級 | 模擬問題・誤答分析シート

目的：正答数だけでなく「なぜ迷ったか」を残し、公式テキストへ戻って同じ失点を繰り返さないための記録用シートです。

実施日		今回の弱点メモ	
正答数（○+△）		最優先で戻る章・テーマ	
迷った問題数（△）		再挑戦予定日	
不正解数（×）		再挑戦後の一言	

判定：○=正解し、理由まで説明できた / △=正解したが迷った / ×=不正解

問題	判定	主な誤答原因	自分の答え	正答	公式テキストで戻る章・テーマ	メモ
Q1	○ △ ×					
Q2	○ △ ×					
Q3	○ △ ×					
Q4	○ △ ×					
Q5	○ △ ×					
Q6	○ △ ×					
Q7	○ △ ×					
Q8	○ △ ×					
Q9	○ △ ×					
Q10	○ △ ×					
Q11	○ △ ×					
Q12	○ △ ×					

次の一手：△と×を優先して、①主な原因を決める → ②公式テキストで根拠を確認 → ③迷った選択肢との違いを説明 → ④再挑戦する。

誤答深掘り | 迷った4問を「根拠」と「選択肢の違い」まで整理する

△・×の中から、特に再発しやすい4問を選びます。長い解説を書き写すのではなく、「正しい根拠」「迷った選択肢が違う理由」「戻る場所」を短く残してください。

深掘り 1

問題番号		自分の答え		正答		主な原因	
正しい根拠							
迷った選択肢が違う理由							
公式テキストで戻る章・テーマ							
再挑戦結果・次に残すこと							

深掘り 2

問題番号		自分の答え		正答		主な原因	
正しい根拠							
迷った選択肢が違う理由							
公式テキストで戻る章・テーマ							
再挑戦結果・次に残すこと							

深掘り 3

問題番号		自分の答え		正答		主な原因	
正しい根拠							
迷った選択肢が違う理由							
公式テキストで戻る章・テーマ							
再挑戦結果・次に残すこと							

深掘り 4

問題番号		自分の答え		正答		主な原因	
正しい根拠							
迷った選択肢が違う理由							
公式テキストで戻る章・テーマ							
再挑戦結果・次に残すこと							

解き直しの完了条件：正解番号を覚えたのではなく、「なぜ正しいか」「なぜ他の肢が違うか」を自分の言葉で説明できる。